

ボラセン
情報コーナー



ボランティアセンターで行っている事業を紹介します。

平成27年度福祉共育・ボランティア推進フォーラム

オモイツタエル 3.11

～ともしびプロジェクトinうつのみや2016～

平成28年
3月11日
開催

東日本大震災や関東・東北豪雨水害などの災害の記憶を風化させず「伝え続ける」というオモイをカタチにするキャンドルイベントとして、市内の関係機関・団体、大学生や高校生ボランティアとの共催により、今年で3回目の開催となる「オモイツタエル3.11」。

高校生ボランティアによって並べられた1,500個のキャンドルに灯りをともし、参加者全員で黙とうをささげました。

夕闇の中に浮かぶキャンドルの灯りを前に、東日本大震災で被災した高橋はるかさん（宇都宮大学、岩手県山田町出身）から、当時の状況や震災から学んだことを伝えていただき、改めて被災地や被災された皆さんをオモイ、日頃からの支えあいや助けあいの大切さについて考える機会となりました。



キャンドルを並べる高校生ボランティア



岩手県山田町の皆さんから届いた
キャンドルホルダー



高橋はるかさんによる経験談

多くの人々のオモイがカタチになったキャンドルアート



オモイをこめてキャンドルに点灯



被災地へオモイを込めて...



※「ともしびプロジェクト」とは…「忘れられることが一番怖い…」被災者の方が発した言葉から生まれた被災地へのオモイ「忘れないをカタチに」する、キャンドルアートプロジェクトです。

平成
28年度

ボランティア養成講座

ボランティアセンターが、平成28年度に開催する各種ボランティア養成講座をご案内します。

講座の詳細やお申し込み方法などは、随時「社協だより」「ボランティアセンターホームページ」「広報うつのみや」などでお知らせしていきます。皆さまのご参加をお待ちしております。

テーマで学んでみたい!

	講座名	内容	開催予定
1	災害福祉救援 ボランティア養成講座	東日本大震災から5年が経過しましたが、今や災害はいつ私たちの身に降りかかるか分からない状況であると言えます。日頃からできる減災(災害被害を軽減する)対策や、災害ボランティアについて学ぶ講座です。	6月~7月頃
2	サマーボランティア スクール	高校生や大学生を対象とした、夏のボランティア体験講座です。たくさんの仲間と出会い、喜びや感動を分かちあい夏の思い出づくりに参加してみませんか?	7月~8月頃
3	傾聴ボランティア 養成講座	傾聴とは、相手の話を否定せずに受け入れ、心を傾けて聴くことです。傾聴の基本や技術などを、講義やロールプレイを通して学ぶ講座です。	9月頃
4	コミュニティフレンド 養成講座	障がい者と活動や余暇をともにしながら、社会との関わりを広げていく「まちの中のともだち(コミュニティフレンド)」について学ぶ講座です。	平成29年 1月頃
5	福祉共育サポーター 養成講座	ボランティアセンターで実施している福祉共育推進のための「出前福祉共育講座」を、サポートしていただけるボランティアを養成する講座です。	平成29年 2月頃

体験したい!知りたいたい! (ボランティア活動の体験プログラム)

	講座名	内容	開催予定
1	ぼらんていあ Saturday ~聴覚障がいの理解~	「聞こえないってどんなこと?」「手話を学ぼう」	7月頃
2	ぼらんていあ Saturday ~発達障がいの理解~	「発達障がいってなんだろう?」「障がいのある子どもと一緒に遊ぼう」	9月頃
3	ぼらんていあ Saturday ~精神障がいの理解~	「精神障がいってなんだろう?」	平成29年 1月頃



第8回

ボランティアセンター登録団体紹介コーナー

ボランティアセンターでは、様々な分野で活躍しているボランティア団体が登録しています。今回は、演芸関係を中心にボランティア活動を行っている団体をご紹介します。(第3弾)

- 団体名
- ①たから船(踊り、マジック、安来節等)
 - ②福祉劇団「一心会」(歌、踊り)
 - ③Band どんぐりころころ(演奏)
 - ④ハーモニカクラブGb(ハーモニカ演奏)
 - ⑤民話かたりべ楽々会(民話語り)
 - ⑥マジッククラブ「すこやか」(マジック)
 - ⑦幸麗会(フラダンス、竹おどり、童謡等)
 - ⑧男声コーラス「G&G」(コーラス)
 - ⑨歌謡劇団「若」(歌、踊り)
 - ⑩紙芝居ねんりん29の会(紙芝居)

「演芸ボランティア」って、なに?

演奏や落語、舞踊、歌、お芝居、マジックなど、得意な分野を活かして、施設訪問や地域訪問などを行うボランティアです。



※掲載は登録順です。前回に引き続き、数回に分けて掲載いたします。今回は第3弾です。

【お詫びと訂正】社協だより2月1日発行(159号)のボランティア登録団体紹介コーナーにおいて、「中央フラダンスクラブ」の記載に誤りがありました。お詫び申し上げます。

誤: 中央フラダンスクラブ 正: 中央フラダンスクラブ

【お問い合わせ】ボランティアセンター(総合福祉センター8階) 電話 636-1285 FAX 634-2870
ホームページもご覧ください。「宇都宮市社協ボラセン」で検索

平成28年度宇都宮市社会福祉協議会

事業計画・予算



3月18日開催の理事会、3月25日開催の評議員会において、平成28年度の実業計画及び収支予算が承認されました。

本会では、「第3次宇都宮市地域福祉活動計画」に基づき、共に支えあい、助けあいながら、安心して暮らし続けることができる“向こう三軒両隣り”の地域社会の実現を目指し、地域福祉推進の中核的組織として、地域の様々な福祉課題に向き合い、行政や関係機関・団体等と協力しながら、より一層の地域福祉の発展に尽力していきます。

● 事業計画

1. 福祉のこころをはぐくむ人づくり

(1) 福祉のこころの醸成と交流活動の促進

- ①赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動の推進
- ②やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり推進協議会支援の充実
- ③宇都宮市民福祉の祭典支援の充実

(2) 福祉に関する人材の育成と共育の推進

- ①ボランティア養成の充実
 - (ア) ボランティア体験プログラムの実施
 - (イ) ボランティア入門講座の開催(ぼらんていあSaturday)
 - (ウ) 学生ボランティアの養成
サマーボランティアスクールの開催

- (エ) 災害福祉救援ボランティア養成講座の開催
- (オ) 傾聴ボランティア養成講座の開催
- (カ) コミュニティフレンド養成講座の開催
- (キ) ボランティア登録者の活動支援
- (ク) 福祉共育サポーター養成講座の開催
- ② 出前福祉共育講座の充実
 - (ア) 出前福祉共育講座連絡会の開催
 - (イ) 福祉共育・ボランティア推進フォーラムの開催

2. 安心して暮らせる仕組みづくり

(1) 社会参画の促進

- ①老人クラブ支援の充実
- ②老人福祉センターの機能の充実
- ③障がい福祉施設機能の充実
- ④地区福祉まつり支援の充実
- ⑤男性高齢者調理講習会事業の充実

(2) 情報提供体制の充実

- ①総合相談センター事業の充実
- ②地域福祉に関する広報・周知・啓発等情報発信の充実

(3) さまざまなニーズに応じたサービスの提供

- ①日常生活自立支援事業「あすてらす」事業の実施
【県社協委託事業】
- ②法人後見事業の実施
- ③介護保険事業等の充実
(ア) 居宅介護支援事業所の運営(介護保険サービス)

- (イ) 訪問介護事業所の運営(介護保険サービス)
- (ウ) 居宅介護事業所の運営(障がい福祉サービス)
- (エ) 通所介護事業所の運営(介護保険サービス)
- (オ) 生活介護事業所の運営(障がい福祉サービス)
- ④地域包括支援センター事業の充実
- ⑤障がい福祉サービス等利用計画作成(相談支援事業所の運営)
- ⑥福祉車両貸出サービス事業の推進
- ⑦車いす等福祉機器・機材の貸出事業の推進
- ⑧福祉理美容出張補助サービス事業の推進
- ⑨ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問事業の推進
- ⑩福祉機器・介護用品展示室の開設
- ⑪生活福祉資金等貸付事業
臨時特例つなぎ資金事業の実施【県社協委託事業】
- ⑫社会福祉資金貸付事業の管理

3. 地域で支えあうまちづくり

(1) 共に支えあう地域づくり

- ①コミュニティーワークの推進
- ②地区社会福祉協議会支援の充実
- ③ふれあいいきいきサロン事業の推進
- ④安心・安全情報キット配付事業の推進
- ⑤ひとり暮らし高齢者ふれあい会食事業の充実
- ⑥自治会・民生委員児童委員協議会・まちづくり推進協議会・地域包括支援センター等関係機関・団体との連携・協働の推進
- ⑦福祉団体・福祉施設との連携・協働の推進
- ⑧まちづくりセンター等市民活動機関との連携・協働の推進
- ⑨ボランティアセンター機能の充実
(ア) ボランティアの相談・登録・調整
(イ) ボランティア団体への活動支援の推進
(ウ) 中間支援組織との連携強化
(エ) ボランティア研修会の開催

- ⑩災害ボランティアセンター機能の充実
(ア) 災害ボランティアセンター運営訓練の実施
(イ) 災害情報の収集・発信
(ウ) 災害福祉救援ボランティアフォローアップ研修の開催
- ⑪ファミリーケアサービス事業の充実
- (2) 市民の主体的な地域活動への支援
- ①福祉のまちづくり計画(小地域福祉活動計画)の策定
- ②福祉協力員制度の推進
- ③社会福祉協議会会員制度の充実
- ④ざんなん基金事業の充実
- ⑤善意銀行事業の促進
(ア) 金銭・物品の預託・払い出し
(イ) 収集物品の預託
(ウ) 火災見舞金の交付
- ⑥敬老会事業の充実

4. 指定管理施設等の管理・経営

(1) 指定管理施設の管理・経営

- ①老人福祉センター(5施設)
ことぶき会館・ふれあい荘・やすらぎ荘・すこやか荘
上河内
- ②地域活動支援センター(3施設)
雀の宮作業所・若草作業所・障がい者福祉センター
- ③総合福祉センター(2施設)
宇都宮市総合福祉センター・河内総合福祉センター

(2) 市からの受託事業の実施

- ①障がい者生活支援センター事業

- ②地域包括支援センター事業(2事業所)
地域包括支援センター御本丸・上河内地域包括支援センター
- ③日中一時支援事業(3事業所)
あっとほーむすずめ・うだい・かわち
- ④障がい者福祉バス事業
- ⑤奉仕員養成講座(手話・点訳・音訳)
- ⑥要約筆記者派遣事業
- ⑦移動支援事業
- ⑧生活困窮者自立相談支援事業
- ⑨宇都宮市高齢者等地域活動支援ポイント事業

収支予算

(1) 社会福祉事業

①法人運営	214,977 千円
②福祉活動推進事業	38,465 千円
③ボランティアセンター事業	38,463 千円
④総合相談センター事業	4,032 千円
⑤権利擁護・成年後見センター事業	9,205 千円
⑥ざんなん基金事業	36,040 千円
⑦善意銀行事業	1,150 千円
⑧共同募金配分金事業	37,740 千円
⑨生活福祉資金事業	8,332 千円
⑩社会福祉資金事業	3,000 千円
⑪老人福祉センター	214,659 千円
⑫地域活動支援センター	45,947 千円
⑬障がい者福祉センター	36,466 千円
⑭宇都宮市総合福祉センター	74,604 千円
⑮河内総合福祉センター	55,167 千円
⑯訪問介護事業	52,769 千円

⑰通所介護事業	24,102 千円
⑱居宅介護支援事業	20,835 千円

計 915,953 千円

(2) 公益事業

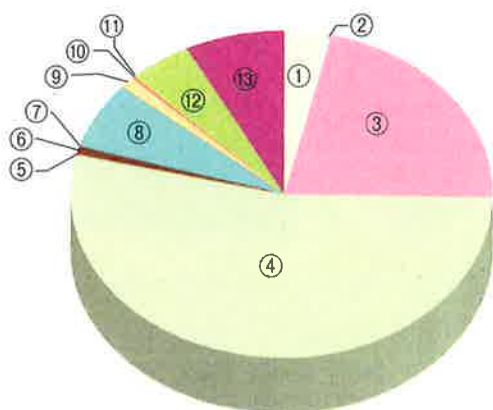
①地域包括支援センター御本丸	31,146 千円
②上河内地域包括支援センター	29,729 千円
③身体障がい者福祉バス事業	8,756 千円
④障がい者生活支援センター事業	15,925 千円
⑤日中一時支援事業	26,980 千円
⑥生活困窮者自立相談支援事業	25,700 千円
⑦ファミリーケアサービス事業	8,350 千円

計 146,586 千円

総合計 1,062,539 千円

収入

1,062,539 千円



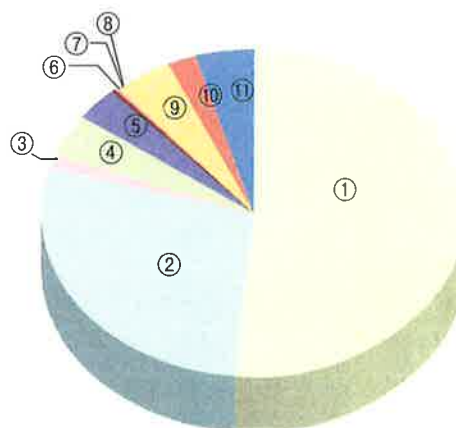
収入合計

収入

①会費収入	35,810 千円	⑧介護保険事業収入	69,037 千円
②寄附金収入	3,851 千円	⑨障害福祉サービス等事業収入	10,448 千円
③経常経費補助金収入	217,731 千円	⑩受取利息配当金収入	2,287 千円
④受託金収入	586,740 千円	⑪その他の収入	282 千円
⑤貸付事業収入	100 千円	⑫基金積立資産取崩収入	39,336 千円
⑥事業収入	10,245 千円	⑬繰越金	86,622 千円
⑦負担金収入	50 千円		
収入合計	1,062,539 千円		

支出

1,062,539 千円



支出合計

支出

①人件費支出	533,697 千円	⑧固定資産取得支出	6,424 千円
②事業費支出	340,269 千円	⑨基金積立資産支出	35,871 千円
③事務費支出	13,719 千円	⑩積立資産支出	12,700 千円
④共同募金配分金事業費支出	38,100 千円	⑪予備費	38,768 千円
⑤助成金支出	36,295 千円		
⑥負担金支出	3,240 千円		
⑦返還金支出	3,456 千円	支出合計	1,062,539 千円

サロン

「平松ひかりヶ丘健康ふれあいサロン」(峰地区)

～ここに来ればみんなに会える“地域の縁側”～



サロン情報

開催日時：毎月第1・3火曜日 10時～12時
 場所：平松ひかりヶ丘自治会公民館
 代表者：石塚富子さん(福祉協力員)
 立ち上げ動機：介護予防教室が終了した際、自治会として活動を継続していくため、参加者一人ひとりに声をかけ、お誘いし、サロンとして発足しました。



実施内容

- ・歌謡体操(通信カラオケを利用して)
- ・脳トレ
- ・年に数回 外出(宇都宮大学までウォーキング、食事会など)

運営は福祉協力員が主体!

サロンの運営は、福祉協力員が主体となり自治会長と協力して行っています。司会や体操の指導、また、参加者に声かけをし、お誘いするなど、それぞれが役割を持ち積極的に活動しています。福祉協力員の皆さんが考えたオリジナルの「ラップの芯」体操は、今年の新プログラムとして定着しています。



▲ラップの芯体操



サロンのアピールポイント

とても明るく、笑いの絶えないサロンです。出席率が良く90歳以上の方も、毎回元気に出席されています。「ここに来れば誰かいて、会うことができる。私たちがいるよ。」と、気軽に集まることのできる「縁側」のようなサロンになるのがスタッフ皆さんの願いです。

福祉協力員

雀宮地区 関原美鶴さん・大島千恵子さん・大野英子さん

(生協団地自治会)

(天狗町自治会)

(針ヶ谷中自治会)

毛塚久子さん・吉村初江さん

(日の出通り自治会)

(針ヶ谷中自治会)

「福祉のまち雀宮」は仲間の「和」から



活動内容

活動年数：関原美鶴さん/21年目 大島千恵子さん/21年目(設立当初より)
 大野英子さん/9年目 毛塚久子さん/7年目 吉村初江さん/6年目
 活動内容：ふれあい会食会、敬老会の企画・運営、地域歳末たすけあい事業(「福祉のまち雀宮」啓発活動・新春福祉交流会等)の実施等



後列左より 毛塚さん 大野さん
前列左より 吉村さん 関原さん 大島さん

先輩から後輩へ「福祉のまちづくり」のバトンをつないで

活動年数はそれぞれですが、設立当初からのメンバーは20年を過ぎました。みんなでコツコツと活動を続け、今では「福祉協力員」という存在が、地域に随分と浸透してきました。

敬老会、福祉まつり、会食会…と様々な行事に追われながらも、先輩が見守る中、安心して活動ができています。

雀宮の福祉は先輩の努力があってこそ!先輩たちの思いをこれからも引き継いでいきます。



▲ふれあい会食会のメニューを研究「調理研修会」

福祉協力員の活動を通じて感じることは?

同じ目的を持って活動してきた仲間。気心も知れて、家族の介護のことを相談したり、福祉についての知識も得られるようになったり、活動を続けるうちに楽しくなりました。

会食会参加者の皆さんから「おいしい」と言っていたら嬉しくなります。



▲自治会・民生委員・福祉協力員等の意見交換「新春福祉交流会」

紹介コーナー

むつぶかい 「睦会サロン」(上河内地区)

～カラオケや軽スポーツを楽しみながら、地域の各種イベントに協力～



サロン情報

開催日時：毎月2回程度開催 10時～13時
 場所：上小倉公民館等
 代表者：江連功さん(地区社協会長)
 立ち上げ動機：上河内地区全体のモデルサロンとして、平成10年から続いている「福祉レクリエーション」活動を拡充し、関係機関の方々のご理解やご協力を得て、設立しました。



実施内容

- ・おしゃべりとお茶のみ
- ・カラオケや合唱
- ・輪投げなど軽体操
- ・医療や保健に関する健康講話
- ・東京などに小旅行
- ・梵天祭、敬老会、ふれあいまつり等への協力

運営は、様々な団体の方々と参加者が協働で行います

サロンの運営は、地区社協・自治会・民生委員・福祉協力員・歩く会・更生保護女性会などの団体の皆さんと、参加者の方々が協働で行っています。もともと地縁が強く、人と人とのつながりが密な地域ですが、近



▲保健師による健康講話

隣の方々どうしが「睦会」場所として、有意義な活動を展開しています。

サロンのアピールポイント

1. 顔の見える関係性が自慢です。
2. “縁側サロン”“軒下サロン”そのままのサロンです！
3. 地域の“芸人”(ダンス・音楽・手品等)が協力しています！
4. “一笑一若”をモットーにみんな楽しい時間を過ごしています！



▲ボランティアによる手品ショー

紹介コーナー

河内地区 渋井トミ子さん(釜井台二区自治会)

・地区社協副会長・福祉協力員連絡会会長・福祉のまちづくり部会長



活動年数：8年目(河内地区社協設立当初より)
 活動内容：近隣の方への見守りや声かけ・わくわくサロンの運営・河内ふれあいまつりの運営・「福祉のまちづくり計画」(小地域福祉活動計画)の策定等

活動のモットーは、常に“自然体”で“お互い様”という気持ちで接すること



福祉のまちづくり計画(小地域福祉活動計画)づくりは、未来の河内地区にとって大切な取り組みです！

福祉のまちづくり部会が中心となって「福祉のまちづくり計画」の策定を進めており、平成27年度は、地域包括支援センターや市社協のコミュニティワーカーなどと連携し、地区福祉マップを制作しました。なじみのある地域のはずですが、改めて地域の実情や課題、また強みなどをメンバー全員で確認することができました。「福祉のまちづくり計画」の策定は、誰もが安心して暮らしていける地域づくりに、とても意義のある取り組みと感じていますので、今後もみんなで楽しく進めていきたいと思っております！



▲福祉マップ作りの作業風景



▲わくわくサロンのメンバーと

福祉協力員の活動を通じて感じることは？

近隣では、高齢者のみの世帯が増えてきていますが、地域の皆さんに「この地域に住んでよかった」と思ってもらえるよう、毎日多くの方に声をかけ、悩んでいることはないか、健康状態はどうかなど、さりげなく確認するよう心掛けています。行政相談員をしていることもあり、色々なご意見をいただきますが、可能な限り住民の方々の希望に沿いたいと思っています。「高齢者や障がい者や子どものためになる仕事(活動)をしてみたい」との思いが叶って、毎日生きがいを感じて「皆さんのため」「自分のため」に活動しています！

平成28年度社協会員へのご加入をお願いいたします

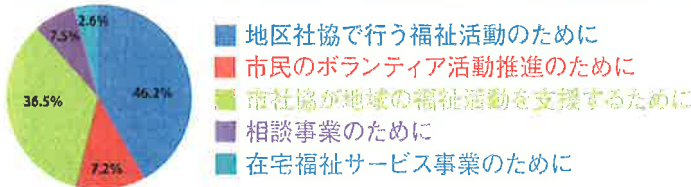
～平成27年度は35,819,694円のご協力をいただきありがとうございました。～

宇都宮市社会福祉協議会では、地域福祉を推進する構成員として住民、団体、法人の皆さまに会員になっていただき、会費のご協力をいただいています。社協会費は地域福祉活動の充実のために欠かすことのできない財源です。本年度も、事業計画に基づき、より充実した事業・活動を展開してまいりますので、本会の趣旨をご理解いただき、会員への加入にご協力をお願いいたします。

会員の種類と会費

- ・普通会員（各世帯） 300円以上
- ・特別会員（個人） 1,000円以上
- ・団体会員（社会福祉機関・団体・施設） 5,000円以上
- ・賛助会員（企業・事業所・個人） 10,000円以上

会費を財源とした事業の配分割合（平成28年度予算）



地区社協活動



ふれあい・いきいきサロン



ひとり暮らし高齢者ふれあい会食会



ファミリーケアサービス事業



ボランティア養成講座

社協会員とは？

社協の目的や事業をご理解いただき、地域福祉活動を推進するための支援をしていただく方々のことです。市民の皆さまとともに地域福祉活動を推進します。また、会員になっていただいても、活動を強制されることはありません。

ぎんなん基金

ご協力ありがとうございました。

皆さまのあたたかい善意に心より感謝いたします。ぎんなん基金は地域福祉事業に活用させていただきます。平成28年1月1日～3月31日



寄附順・敬称略

寄附者（団体）	金額（円）
（有）匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	7,000
宇都宮プライド創造ボランティア黄ぶな愉快プロジェクト	20,000
河内総合福祉センター お客様一同	442
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	21,000
済生会宇都宮病院 看護専門学校	30,000
高齢者等地域活動支援ポイント事業 ポイント申請者（ぎんなん基金賛同者）	89,300
奈坪一区自治会まごころ会	5,000
築島 時三郎	3,000
全国友の会 宇都宮友の会	30,000
カトリック松が峰教会 喫茶部ぶどうの木	10,000
（有）匠堂宇都宮 栃木美術倶楽部	7,000
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	20,000
ステップ希望 会長 石川孝子	13,000
築島 時三郎	5,000
宇都宮大学教育学部附属小学校FFF総務委員会	10,000
栃木県車月会	30,000
宇都宮市民福祉の祭典実行委員会	227,526
栃木県レーザーカラオケ協会	82,602
宇都宮市立雀宮南小学校	1,690
ユニー(株)アピタ宇都宮店	36,296
なかよし善行ネットワーク 代表 宋 美恵	12,000
陸上自衛隊北宇都宮駐屯地隊員一同	59,700
豊郷そば研究会	23,677
宇都宮ダンススポーツ連盟 会長 萩原 達夫	20,000
餅かましん戸祭店	13,421

平成27年度の寄附総額 **累計 3,574,809円**
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

宇都宮市老人福祉センター

各老人福祉センターの詳細については、下記までお問い合わせください。

■ことぶき会館

宇都宮市屋板町558

電話：656-8792 休館日：月曜日

■ふれあい荘

宇都宮市陽東2-3-1

電話：663-3156 休館日：日曜日

■やすらぎ荘

宇都宮市宝木本町1991-1

電話：665-5284 休館日：水曜日

■すこやか荘

宇都宮市下砥上町1259-3

電話：648-7750 休館日：日曜日

■上河内老人福祉センター

宇都宮市松田新田町116-1

電話：674-4003 休館日：土・日曜日